

イベント・情報広場

池田市内で活動する団体のイベント情報をお知らせします

2025年 8～11月

クラウドファンディング

「ほほえみ食堂アジアン 大阪池田で多文化共生の地域食堂を復活させるプロジェクト」 スポイの会

- ・日時：2025年7月27日(日)～8月31日(日)
- ・内容：1.多文化が笑顔で交わる食堂再開へ、支援募集中！
2.誰もが集える場をもう一度、食堂復活へ挑戦中！
3.共生の食堂を池田に再び！今、力を貸してください！
4.笑顔あふれる居場所づくりへ、クラファン挑戦中！
5.文化超えつなげる場をもう一度、支援お願いします！
- ・参加方法：クラウドファンディングのプラットフォームから参加ができます。返礼品をいくつか用意しておりプランを確認ください。
- ・問合せ先：sepoijepanh@gmail.com

クラウド
ファンディング

池田混声 秋のコンサート

池田混声合唱団

- ・日時：2025年9月21日(日) 14:00～15:45
- ・場所：アゼリア 大ホール
- ・参加費：無料
- ・内容：合唱 海鳥の詩、瀬戸の花嫁など昭和歌謡7曲、グノー・ミサ
- ・問合せ先：072-761-8109(栞本)

秦野小学校150周年記念祭
～150年の歩み、未来の絆～

秦野小学校150周年記念祭 実行委員会

- ・日時：2025年11月2日(日) 11:00～19:00
〈予備日：2025年11月3日(月・祝)11:00～19:00〉
- ・場所：秦野小学校 校舎および校庭、体育館
- ・参加費：来場無料
- ・内容：地域と歩んだ150年、みんなで祝おう！
多世代で楽しめるショーやワークショップ、飲食販売。
来場者で作る壁画制作。池田市からゲストも来るよ！
- ・問合せ先：秦野小学校072-751-4549
平日9時～17時(土・日・祝は、電話対応できません。)

子どもの未来エキスポ in 池田
with ふらっとこどもフェス

主催：池田ロータリークラブ
共催：ママの働き方応援隊大阪北摂校・
(一社)未来キャンパスきみいろ

- ・日時：2025年11月30日(日) 10:30～15:30
- ・場所：池田市民文化会館
- ・内容：子どもたちが様々な体験や発表をできる機会を提供をします。吹奏楽、ダンス、職業体験、ワークショップなど多くのコーナーがあります。またキッチンカーも集合します。詳しくは9月に各学校園からチラシ配布を予定しています。
- ・参加費：入場料無料
- ・問合せ先：072-752-3355(池田ロータリークラブ)

池田ロータリークラブ
Instagramふらっとこどもフェス
Instagram

メンバー・ボランティア募集

五月山自然観察インストラクター連絡会

- ・日時：毎月第3日曜日 10:00～12:30
- ・場所：五月山ハイキング道など
- ・内容：池田市立緑のセンターを拠点に、身近にある素敵な五月山の自然を知って頂けるよう案内活動をしています。
- ・参加費：活動内容理解のため数か月は参加費として月300円。スタッフ加入後は無料、年会費なし。
- ・その他：会でボランティア保険に加入
- ・募集人数：2～3人
- ・問合せ先：080-3131-7743(大竹)

戦前に光学ガラス製造に貢献した
高松亭(たかし)

池田郷土史学会(9月例会)

- ・日時：2025年9月14日(日) 13:30～15:00
- ・場所：市民活動交流センター4階 大会議室
- ・参加費：一般500円
- ・講師：元産業技術総合研究所 本庄 孝子氏
- ・問合せ先：072-794-6667(松本)



池田市立市民活動交流センターだより

しみから

【 SHIMIKATSU 】

オンライン予約が
スタート！
ぜひ交流センターを
ご利用ください

- ・交流センターのインターネット予約が始まります！
- ・団体を紹介します！
- ・みなさんのアイデア、想い活かします！

05

2025.08



情報誌

しみから

第5号(年3回発行)

発行所：池田市立市民活動交流センター

〒563-0050 池田市新町1-8

TEL: 072-750-5133

E-mail: info@ikeda-koryu.jp

発行日：2025年8月22日



ホームページ



Facebook

情報誌しみからは、年に3回発行、次回は11月発行予定です。

- ・メルマガジンを発行予定で団体のイベント情報や会員募集の他、助成情報などを配信いたします。
- ・メルマガの配信を御希望の方は info@ikeda-koryu.jp まで氏名、所属団体名、電話番号、配信先メールアドレスをお知らせ下さい。

【情報誌、メルマガへの掲載を御希望の方】

- ・情報誌へのイベント等の掲載を希望される方は発行の1ヶ月前までに交流センターへご相談ください。
- ・情報誌、メルマガへの掲載をご希望の方は申込フォーム又は info@ikeda-koryu.jp まで、イベント名、主催、日時、場所、内容、参加費、申込み・問合せ先をお知らせください。

※公益性を認める市民の活動について
掲載させていただきます

申込フォーム



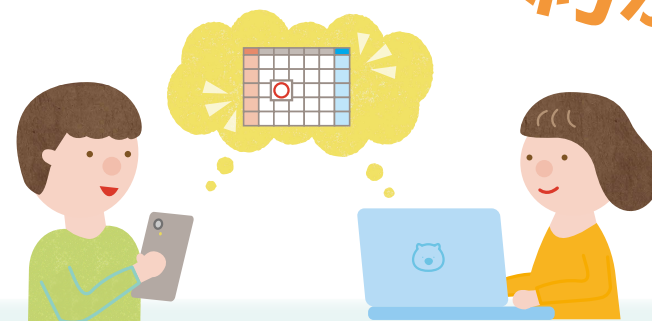
阪急電車「池田駅」下車 徒歩10分

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

もっと便利に！

もっと使いやすく！

交流センターのインターネット予約が始まります！



2025年9月より、市民活動交流センター等の貸室ご予約が、PCやスマートフォンから可能になります。

PCやスマホでの予約について、交流センターでも操作をサポートしますので、お気軽にお越しください。使い方などご不明な点がございましたらご連絡ください。ご利用をお待ちしております。



予約システムについて

● 利用の流れ

1. 利用登録

(1) まずは利用登録申請を(来館)

- 事前に代表者の利用者登録が必要です(初回のみ)。ご自身のパソコン、タブレット、スマートフォンなどから利用規約を確認のうえ、来館いただき団体名、代表者名、連絡先などを申請用紙に記入いただきます。(個人登録も可能です)

※オンライン予約システムのIDを登録いただけるのは15歳以上になります。

ご利用にはメールアドレスが必要です。

(2) 本人確認

- 登録の承認には、本人確認が必要です。運転免許証、マイナンバーカードなど本人確認できる物を持参ください。本人確認が済み次第、利用者IDと仮パスワードが発行されます。(市外の方で市内在勤・在学の方は社員証、学生証などもお持ちください)

※登録受付は火曜～日曜の9:00～17:00
交流センター窓口にて可能です。
住所や代表者の変更も窓口へお越しください。



インフォメーション(窓口)

2. 予約申込

(1) 空き状況の確認

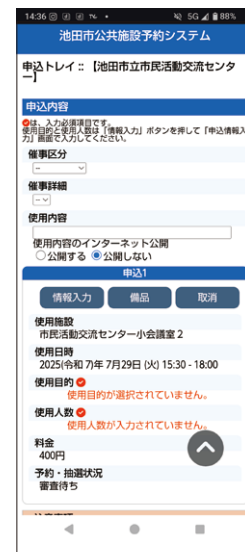
- ① 「予約サイト」にログインします。
- ② 施設一覧から市民活動交流センターを選択します。
- ③ 利用を希望する日時や場所が空いているかを確認します。

利用日の3か月前の1日(1日が月曜の場合は2日)から申し込みできます。オンライン予約申請が出来るのは利用日の5日前までとなります。それ以降は利用前日までにセンター窓口でお申込みください。



(2) 部屋・備品の申込

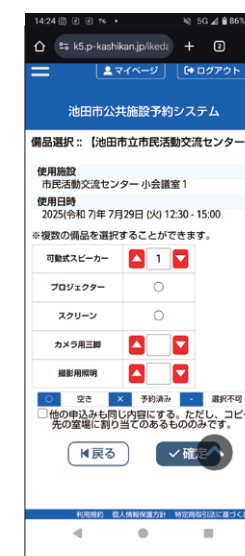
- ① 希望に合う日時と部屋を選択し申込トレイに入れます。



- ② 必要な備品があれば合わせて選択し、申請します。
(この時点で部屋は仮押さえされます。)



予約できる備品は、センターHPで確認できます。



- ③ 承認(申請日を含め3日以内の審査期間あり)されると、その旨メールで通知され料金が支払える状態になります。



大会議室



多目的室 1

(3) 支払、貸室利用

- ① 利用料金を支払うと入金確認後、本申込確定がメールで通知されます。(料金は、インターネットからクレジットカード・PayPayまたは、コンビニ・センター窓口にて現金でお支払いいただけます。)

料金支払い請求を受けてから3日以内に支払いが無い場合は予約が自動的にキャンセルされます。

- ② 当日、交流センター窓口へお越しいただき、ご利用ください。

／ご協力をお願いします！／

- ◆ ご利用後は、机・椅子を元の位置に戻し、部屋の清掃、片付けを行い、原状復帰をお願いします。
- ◆ 「利用報告書」にご記入のうえ、ご提出ください。

(4) キャンセル、変更

- 承認された後は、オンラインでの変更、キャンセルはできません。

変更、キャンセルは利用日の前日までに来館して手続きを行ってください。

交流センターでのキャンセル時の還付可能期間は利用日の1ヶ月前までとなります。(期間はシステムを導入する施設ごとに異なります。)

五月山自然観察 インストラクター連絡会

池田市緑のセンターを拠点に活動する「五月山自然観察インストラクター連絡会（以下、インストラクター連絡会）」は、池田の豊かな自然を伝え、守る活動を続けています。今回は、同会会長の大竹義英さんと、池田市緑のセンターの中川勝弘さんにお話を伺いました。



会長/大竹 義英さん(左)
池田市緑のセンター/
中川 勝弘さん(右)

●「好き」という想いから始まった活動

—インストラクター連絡会はどういうにしてきたのですか？

大竹：1996年4月に自然観察リーダー養成講座の修了生たちが集まって設立しました。自然を好きな方々が集まり、定期的に自然観察会を開いていたことが発端です。大阪自然環境保全協会が主催する講座の受講生など、自然への想いがある人ばかりです。

—ご自身が活動を始めたきっかけは？

大竹：私は元々造園の仕事をしていて植物には詳しいつもりでしたが、山に入ると自生している植物を知らないことに気づいたんです。自然の中に咲く花をじっくり見たとき、ドキッとするほどの美しさに心が動きました。それがきっかけで、緑のセンター主催のインストラクター養成講座を受講し、活動に参加しました。



余野川の生き物を見つけよう

●季節ごとに違う表情を見せる自然の美しさを伝えたい

—現在の活動について教えてください。

大竹：主に、池田市緑のセンターが主催する「池田自然観察会」でガイドを務めています。春は草花探し、夏はセミの羽化、秋にはどんぐり工作、冬はリース作りなど、季節に合わせた内容を月1回のペースで実施しています。

—参加者の反応はいかがですか？

大竹：セミの羽化を見た子どもたちは「わあ！」と目を輝かせます。大人もその美しさに驚かれます。季節ごとに自然が見せてくれる姿を皆さん楽しんでいるようです。

中川：自然の知識がなくても、親子で一緒に驚いたり喜んだりするだけでいいんです。まずは、自然の中でワクワクしてみませんか。



集めたどんぐりや松ぼっくりで工作



セミ羽化



ササユリ



つる植物や木の実でクリスマス
リースの工作

●活動の積み重ねをこれからもつないでいきたい

—活動を通じて伝えたいことはありますか？

大竹：池田には、ササユリやフデリンドウ、クロバイといった希少な植物が自生しています。駅から20分ほどの場所でそんな自然に出会えることを、もっと知ってほしい。そしてそれらが人の手によって守られていることも伝えていきたいです。例えば、ササユリは6〜7年かけて咲く花。何気なく摘まれてしまうと、元に戻るにはまた長い年月が必要です。“いいものがある”ということと同時に、“守らないといけない”という視点も伝えていきたいです。

—今後の展望について教えてください。

大竹：現在は14名のメンバーで、それぞれの得意分野を活かして運営しています。「好き」という気持ちから始まった活動を、持続可能なカタチで次世代につないでいくことが今の目標です。生き物や植物だけでなく、活動の記録も、メンバーも、放っておくと失われてしまうもの。だからこそ、次につなぐ役割を果たしていきたいですね。



詳しくはこちら ▲

五月山自然観察インストラクター連絡会
TEL:080-3131-7743
Mail:ootake49@sky.hi-ho.ne.jp

NPOしんじん・るい

生きづらさを抱える方に寄り添える居場所づくりをめざす、
NPOしんじん・るいの志水さんご夫妻にお話を伺いました。



代表/志水 晨さん(右)
副代表/志水 晶さん(左)

●子どもにとって話を聞いてくれる存在の大切さに気付く

—活動をはじめたきっかけは？

志水晨：私たちの活動は、私自身の経験から始まりました。周囲とうまくコミュニ

ケーションが取れずに20年以上引きこもっている兄を持つ中国人の母親の元に、私は産まれました。母は複雑な家庭環境で両親から構ってもらえず育ちました。その母親の元、私もお互いの愛着形成がうまくいかない家庭で育ちました。家族で来日後も、学校でも家でもしんどさを感じていました。このような生い立ちから「子どもの頃に家や学校以外で話を聞いてくれる大人がいたら」との想いが強くなり、2022年春に子ども食堂を立ち上げました。



ぶきっちゃんのおしゃべりカフェ

●多様な活動で子どもと大人に寄り添い続ける

—活動内容を教えてください

志水晨：今は主に、子ども食堂「和心堂しんじん・るい」とインクルーシブ居場所塾「寛家塾しんじん・るい」を中心に活動しています。塾では、特性を持つ子も含め学年を超えて一緒に学ぶ場を提供しています。得意を見つけ伸ばし、苦手を補い、自分の個性を発揮してもらえるよう、それぞれの子に合った指導を講師みんなで日々考えています。社会の中で自分の個性を持ちながら安心して生きていくためには、自分の力で生活習慣や社会性を身につけていくことが必要と考えています。そのため授業中に他の子の学習を妨げたり、他者を傷付けることを言ったりするなど、言動で気になる点があれば厳しく伝えます。子どもたちが個性を認めながら将来に向けて生きる力を育ていけるよう、保護者の協力も得ながらともに考えていきたいですね。また、多様な背景を持つ子や保護者と接するうちに、大人もまた生きづらさを抱えていると感じるようになり、その様な方々が気軽に語り合える場「おしゃべりカフェ」も不定期で開催しています。



子ども食堂「和心堂しんじん・るい」



学習塾「寛家塾しんじん・るい」

●妥協せずに想いを伝え合える仲間がいる

—「こうなるといいな」という未来のビジョンは？

志水晨：迷いながらも様々な活動にチャレンジしてきましたが、今はやりたいことがようやく見えてきました。「妥協せず、強い想いを持って活動を続けていけば、賛同してくれる仲間が必ず集まる」という自信も生まれたんです。今後は数年以内に「児童発達支援・放課後等デイサービス」の立ち上げをめざしています。この施設では、「ケアリーパー※1」の立場の方々や、発達に特性がある子どもたちを積極的に支援し、雇用することを考えています。施設設置に向けて、法人形態の選定や保育士資格の取得など準備を進めており、新たな拠点を池田市または北摂エリアに探しています。私たちは、子どもたちが生きづらさについて話せる大人や居場所があり、誰もが前を向くことができる社会を創りたいと思っています。

※1)「ケアリーパー」児童養護施設や里親などの社会的養護のケアから離れた子どもや若者のこと。

虹色パレットフェスティバル



5月31日には、北摂エリアで里親活動や不登校支援など子どもの居場所づくりに取り組む活動団体と協力し、団体として初の主催イベント「虹色パレットフェスティバル」を城跡公園で開催。「いろいろな人や価値観があって当たり前」という想いが体现され、団体としてもイベント運営の経験を積むことができ、大きな自信へと繋がりました。

mail:shin.jing.rui@gmail.com
電話番号: 090-4276-9071



詳しくはこちら ▲

みなさんの アイデア、想い 活かします！

交流センターでは、より良いセンターづくりに向けて、みなさんの意見を踏まえた運営に取り組んでいます。昨年センター全館イベントGet together2025～みんなの発表会～を実行委員会の皆さんとつくりあげました。今年は、「しみかつサポーター」も募集します！「サポーターになって交流したい」、「事業の企画に関わってみたい」、「実行委員会に加わってみたい」、「お手伝いしてみたい」、「こんなアイデアと一緒に実現してほしい」という方はぜひ一緒に活動しましょう！詳しくはセンタースタッフにお尋ねください。

しみかつサポーター募集中！



「つながる会」は、地域の方とつながりたい方、何か始めてみたい方、日ごろ活動されている方などが参加し、活動の悩みを持ち込んだり情報交換したりと、新しい発見や交流ができる場です。様々な方々の話を聴いてみたい人は、初めての方あり、リピーターありの「つながる会」に是非お越しください。

- 日時：2025年9月27日(土)/12月3日(水) / 2026年3月5日(木) (いずれも 10時～11時30分)
- 定員：10名 (参加費無料)
- 持ち物：お持ちであればご自身の活動がわかるもの



つながる会

「つながる会」を のぞいて みませんか？



活動の助けとなる助成金。使えたら良いと思うものの、探し方が分からない、書類作成のハードルが高そう、など躊躇してしまうことはありませんか。池田市など行政だけでなく助成財団など民間からの助成金にも共通するポイントをご紹介します。申請書様式例の確認や参加される方々との交流タイムもあります。

- 日時：8月30日(土) 10時～12時
- 定員：20名 (参加費無料)
- 持ち物：お持ちであればご自身の活動がわかるもの



助成金講座

もうこのやくない！ 「助成金申請」講座



活動に役立つ講座やイベントを開催します。ぜひご参加下さい！

「こんな企画をやってほしい」など、リクエストもお待ちしております。



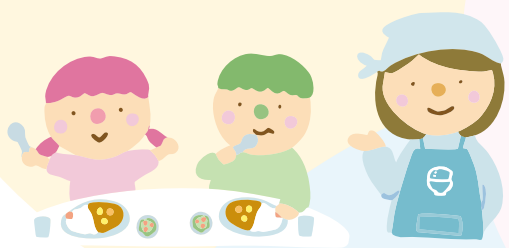
ホームページ



Facebook

「市民活動」 「やってみよう！」 「見つけよう！」 「わたしの」

池田市内で活動する団体を講師に迎えた市民企画講座を開催予定！活動を始めた想いについて語っていただくなど、市民活動に触れられる講座やワークショップを企画いただけます。「どんな活動があるんだろう？」、「私でも出来ることあるかな？」、「なにか活動に参加してみたい！」など、気になった方は是非、ご参加ください。登壇団体やスケジュールなどは今後、センターFBページや「広報いけだ」などで告知していきます。



池田市内のこども食堂の運営者が一堂に会する交流会を開催します。こども食堂をやっている他の食堂の様子を知りたい、これから始めたいから話を聴いてみたい、という方は交流センターにお問い合わせください。

9月開催！ こども食堂交流会

今年もやります！ 「Get together2026」

毎年、好評のセンター全館を使用した市民と、市民・地域活動団体の交流イベント。今回も市民団体によるステージ、ワークショップ、作品展示、ミニセミナーなど盛りだくさんの内容でお届けします。一緒にイベントを企画いただける実行委員もセンターFBなどで募集予定です。



開催日
2026
3/14(土)